

キラリ  
光るまち

# 日本で最も美しく お米の美味しい村づくり

## 地域の現状

東温市河之内地区は、夏目漱石や正岡子規が訪れ、数々の俳句や短歌を残した白猪の滝や唐岬の滝、俳人松根東洋城が寓居を構えた惣河内神社一畳庵、松山藩主加藤義明公が帰依し、お手植えの四本杉の巨木がそびえる金毘羅寺、龍神伝説の神秘の渓谷松山藩公儀雨乞所の雨滝など、数々の景勝地や文化財があり、また、古来、良質米として知られる三内米の産地として美しい棚田が広がる、お米の美味しい里山です。

しかし、地域は住民の高齢化が進行し、現在、5集落260世帯、人口600人に小学生は10人ほど、内3集落には小学生が一人もいないという現状で、集落の存続が危ぶまれ、徐々に棚田の荒廃化が進んでいる状況です。

## 模索

平成23年、愛媛大学地域再生マネジメントスキル講座社会人コースで、講師や訪れた地域、多くの友人と交わり、地域の未来に大きな可能性を見出すことが出来ました。また、生き残る道はないのかと模索す



日浦の棚田と集落

域に誇りを取り戻すことが最も重要と考えるようになりました。

そして、その誇りを取り戻すためには、人々の日々の営みの上に自然、歴史・文化、農林業が織りなす美しい農村風景を磨き、その風景を100年後にも残し創ること、100年後のその風景そのものが地域のビジョンであると考えています。

そのためには、お米を作り続け風景が保たれていることが大切なんだろうと思います。



穂田琉ファーム 代表  
河之内区長  
坂本 憲俊

## 組織づくり

公民館活動に加えて自治会としての活動が始まったのは、前区長が就任した平成23年度からになります。自治会組織、自主防災組織などが整備されてきました。元気な老人・子ども、若い人たちも参加して、白



東谷小学校の田植え

## 雨滝ほたるの里づくり



猪の滝まつり、地域づくりワークショップ、防災マップの作成などを行い、楽しみながら地域の良さと現状を再発見する中で、住民に「何とかしよう」という意識が芽生えて来ているようです。

## 地域情報化とファンづくり

河之内は一体という意識の契機になったのは、テレビのデジタル放送化による共同受信への取組みです。平成22年から河之内地区全体で共同受信組合を作り、自分たちで山林を伐採し、山の上のアンテナからケーブルを敷設し、地区内の数基のアンテナから各戸への戸別受信網の完成により、やっと全戸が民放を見られるようになりました。

また、インターネットは、携帯電話の回線を利用して高速通信が出来る環境が整備されて来ました。インターネット、SNSは、地域内外のファンを拡げており、開設した二つのフェイスブックページは、今で

は毎回投稿に数百人から時には千人を超す人が見てくれるサイトに成長しました。それとともに地域の風景やお米づくりに地域内外のファンが増えていると手応えを感じています。ふるさとを東谷小学校区に持つ人などからの励ましのメッセージが沢山寄せられています。

## 地域観光化、イベント

この3年間で、河之内で行われたイベントや事業などの取組みを列挙すると、

- ・白猪の滝まつり
  - ・雨滝ほたるの里づくり
  - ・東谷小学校のお米づくり、もちつき
  - ・東谷校区の地域運動会
  - ・各集落での耕作放棄地再生活動
  - ・NPOの里山のお米づくりプロジェクト
  - ・海外留学生の受け入れ、ホームステイ
  - ・ふるさとづくりワークショップ
  - ・観光モニターツアー
  - ・地域マップづくり
- などがありますが、すべて観光につながるもので、地域の行事や農作業、田んぼ、自然、人そのものが、観光資源なんだろうと思います。風景をつくり、楽しみ、地域内外のファンを得て、風景の価値を高める中で、さらに磨かれていくと思います。

## 風景をつくるお米づくり

持続可能な米づくりのためには、地域産業として地域全体の経済価値を高めることができるブランド米を作り、地域へ普及

していくことが必要と考えています。今年「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」の都道府県代表お米選手権で特別優秀賞を、「すし米コンテスト国際大会」で特Aランク賞を獲得するなど、河之内のお米が大きな評価を得ることができました。三内米の実力を再認識するとともに、お米づくりが農家のプライドになり、若い人の中から「お米を作りたい、風景をつくりたい」という人が出て来ることを期待しています。

- ・フェイスブックページ「美しい里山河之内」  
<https://www.facebook.com/kawanouchi>
- ・フェイスブックページ「穂田琉 - ほたるファーム .fb」  
<https://www.facebook.com/hotarufarm>



問屋・狩場の棚田